

## 一生懸命な姿に大きな拍手

11月から12月にかけて、町内の各保育所、幼稚園やこども園で保育発表会が開かれました。

このうち猪苗代保育所と中の沢保育所の発表会は12月6日、各保育所で開かれ、児童たちが日ごろの練習の成果を披露しました。踊りや劇に取り組む子どもたちの一生懸命な姿に、会場を埋めつくした保護者から大きな拍手や歓声が送られました。



1

1\_ 中の沢保育所たんぽぽ組の「ねことききらいおん」。かわいらしい姿に黄色い声飛びました 2\_ 猪苗代保育所さくら組の「One Night Carnival」 3\_ 猪苗代保育所うめ組の「レット・イット・ゴー」。気分はすっかりヒロインです



2



3



大好きなパパとママの間でどきげんな歩睦くん

「素直にのびのびと、元気に育ち、たくさんの友達に囲まれて人生を歩んでほしい」。パパとママは、そう願っています。

## 小林 歩睦 くん

平成26年3月生まれ

～釜井

竜也さん・幸恵さん夫婦の長男

ここ1、2カ月で急成長中の歩睦くん。「つかまり立ちもできるようになり、表情も豊かになってきました」とママの幸恵さんは話します。

その隣では、歩睦くんが「ウー、ウー」と元気な声を上げます。

6人家族の小林さん一家。おじいちゃん、おばあちゃん、ひいおじいちゃんも歩睦くんのが大好きで、とてもかわいがってくれるのだとか。

「特におばあちゃん」と波長が合うみたいで、『ウー！ウー！』『はい！はい！』と掛け合いをしていたり、2人で大爆笑したりしています」と幸恵さんは笑います。

「歩睦がいるだけで家の中が明るくなります」とパパの竜也さん。

周りの人みんなをあたたく、楽しい気持ちにさせる太陽のような存在、それが歩睦くんです。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62)2111

## 町商工会青年部がスポ少にボール贈呈



ウォーキングイベントで白津駅の改札を通る長瀬スポ少ミニバスケットボール部の部員たち（10月5日）



ボールの贈呈を受けた千里スポ少サッカー部の部員たち。左から2人目が佐藤実行委員長。右が吉野貴之青年部長

町商工会青年部はこのほど、千里スポーツ少年団と長瀬スポーツ少年団にそれぞれサッカーボール2個、バスケットボール2個を贈りました。これは、10月5日に開かれたウォーキングイベント「懐かしの沼尻軽便鉄道を訪ねて」への参加のお礼として贈呈したものです。

このイベントは、同部などで作る実行委員会の主催。子どもたちにも軽便鉄道の歴史を知ってもらおうと、町内の各スポーツ少年団に参加を呼び掛けたところ、千里スポ少サッカー部から約20人、長瀬スポ少ミニバスケットボール部から7人が参加しました。

千里スポ少のボール贈呈式は12月12日、千里小体育館で行われ、佐藤史郷実行委員長が佐藤陸斗主将（6年）らにボールを手渡しました。

イベントに参加した鈴木汐李副主将（6年）と小松琉花さん（同）は「長い道のりだったけど、スポ少のみんなと一緒に歩いて楽しかった。また参加したいです」と話しました。



▶町長のいすに座る児童。みんなうれしそうに座っていました



▶「質問はありますか」と職員がたずねると、みんな積極的に手を挙げて質問し、熱心にメモを取っていました

## 猪苗代小児童が町役場を見学

猪苗代小学校の2年生は11月21日、生活科の学習で町役場の見学に訪れ、町の仕事について理解を深めました。

担任の先生と一緒に50人の児童が役場を訪問。職員の案内で庁舎内を回り、各課の仕事内容などについて学びました。

▼後日、子どもたち全員からお礼の手紙が届きました。「町長のいすや議長席に座れてうれしかった」という感想が圧倒的に多かったです。

